



市議会議員 中野あきと事務所ニュー

みとりと清流

2004年 6月発行 第31号

日本共産党 中野あきと事務所
日野市南平7-6-72 ☎599-3350
〒191-0041 発行責任者 小山敏正

☎ 591-7376
akito.n@m3.dion.ne.jp

市議会議員 中野あきと事務所ニュー

みとりと清流

2004年 6月発行 第31号

日本共産党 中野あきと事務所
日野市南平7-6-72 ☎599-3350
〒191-0041 発行責任者 小山敏正

しんぶん **赤旗**

日刊紙 1か月 2900円
日曜版 1か月 800円

お申し込みは
南多摩事務所
☎042-374-4384
又は、中野事務所へ

生活・法律相談など
お気軽にお立ち寄り下さい

高幡
南平駅
中野あきと事務所

ヤマダ
デンキ

北野街道

上田耕一郎さん、井上美代さんの活動を引き継いで

今村順一郎 (東京選挙区)

いまむら じゅんいちろう



大企業や官庁が集中する千代田区で、草の根活動に取り組んできた今村さん。現場にかけつけ、痛みを受け止めすぐ行動。いま、町工場や商店街、特養老人ホーム、障害者施設などを訪問・懇談、暮らし・福祉の要求を国政へと、都内を駆けめぐっています。

テレビの討論会でも活躍の党政策委員長

小池 晃 (比例代表)

こいけ あきら (活動地域) 東京・神奈川・千葉・山梨



この6年間、歴代三代の首相と国会論戦 24回。暮らし、福祉から平和、金権一掃まで、国民の思いを正面からぶつけ、政府を追いつめてきました。テレビ中継された質問は、大きな反響をよびおこしています。

◆ミニ・ニュース◆

◇ 六月市議会の詳細は、次号でお知らせいたします。中野市議の一般質問「保育・子育ての充実」「まちづくり条例の制定」や『市民・文教委員会』における、学校統廃合に関する請願署名の結果など。

◇ 南平二丁目・四丁目、北野街道イゲタヤ付近の拡幅工事について、住民の方から問い合わせと要望があり、村松前都議が中野事務所に都道の工事担当者を呼んで、状況の説明を受けました。工事は間もなく終了することです。

参院選、全力でがんばります 中野あきと

小泉内閣がすすめる構造改革は、自治体の介護施設建設にも深刻な影響をあたえています。日野市では、いま、五百人を超える特別養護老人ホームの待機者があり、施設の整備は待ったなしの課題となっています。

ところが小泉内閣は、財政構造改革を理由に、今年度からそのための予算を大幅に削減してきたのです。新しく施設をつくるべく準備していた市にとって、大変憂慮される事態になっています。

六月の市議会で、この問題を質問したところ、自民クラブの議員からさえも「小泉政治はもうだめだ」といったヤジがでる一幕もありました。

介護や福祉の問題しかり、イラク派兵問題や有事法制、とりわけ今国会で国民を欺いてまで強行した年金法改悪で、小泉自公政権の政治の実態は明らかになりました。

七月投票の参院選。日本共産党は全力でがんばります。お力添えをお願いします。



高幡不動駅の改築 みんなにやさしい駅の実現を

八月に着工が予定されている京王線高幡不動駅の改築は、安全性に問題があるのではと、地域の利用者が『みんなにやさしい高幡不動駅を』という会を結成して、京王電鉄や日野市と交渉を進めています。

計画では線路上に橋上駅がつくられますが、『会』では、改札口はできるだけ低くホームに近く、エレベーターは電動いすが回転できる大きなものを、通路の余裕と安全などを要望し

また、五月二十八日、不動尊の縁日の当日は駅前です。署名と宣伝行動を行ない、参詣の大勢の利用者にアピールしました。

高幡不動駅は、近隣の利用者だけでなく、多くのお年寄りが参詣に訪れる駅です。せつかくの大改築の機会に、安全のモデルになるような、やさしい駅を実現させる必要があるのではないのでしょうか。

地域の利用者が『会』をつくる

京王電鉄や日野市と交渉

ています。

富士電機跡地で土壤汚染

村松みえ子前都議
党市議団

地下水も調査を

会社に申し入れ

マンション用地として売却され、高層マンション建設で問題となった富士電機の工場跡地で、今度は土壌から高濃度の鉛や有機溶剤などの有害物質が検出され、問題となっています。とくに富士電機システムズが、汚染実態の事前説明を行なうことなく汚染の対策作業をすすめたことから、近隣住民の強い不信感を招き、土壌汚染の調査結果に対しても、多くの疑問の声があがっています。

日本共産党の村松みえ子前都議と市議団は「地下水が汚染されている可能性があるにもかかわらず、調査対象を土壌の範囲に限定しているのは問題」と、先月、富士電機システムズに申し入れをおこないました。

東豊田区画整理周辺の住環境問題

住民のねばり強い交渉で解決へ

前号でお知らせした、東豊田1丁目地域で問題となっていた、区画整理隣接地の住環境悪化問題は、住民の要求が受け入れられる形で解決がはかられる見通しとなりました。

この問題は、区画整理の財源を生み出すために確保されていた保留地を整備するために、盛土、擁壁などが計画され、隣接する住宅の環境が悪化。ずさんな工事もあるとあって、住民の方々が立ち上がり、ねばり強い交渉が行なわれてきました。

相談を受けた中野あきと市議は、住民の方々と共に、対市交渉や区画整理組合のコンサルタントと交渉し、盛り土で上がる地盤面を下げることや、一番影響の大きい部分については、売却して建築物を建てる等の土地利用は当面行なわないことなど、隣接住民の要求にそった回答がなされました。



平山小
平山台小

統合計画

合意のない強行はするな

請願署名、四千名をこす

平山小学校と平山台小 築・耐震工事を早急に」学校の統廃合は、市教育という大規模な署名運動委員会では計画が採択さるを行なっています。しかし、保護者や住民の学区域の全世帯を対象にの方々がつくる『統廃合行なわれ、すでに前回市を考える地域協議会』で教委に提出した署名数は協議が不十分として、千名を大きく上回る、約今度は市議会にむけて 四千名に達しています。「合意が得られないまま 市議会の対応が注目さの強行はしない」統合計画とは別に「平山小の改

みえ子の飛びある記



前都議会議員 村松みえ子
時代の逆行を許さない

六月八日、都議会を傍聴してきました。卒業式、入学式時の「日の丸・君が代」の強制について、日野市選出の自民党都議の質問は、徹底に従わない教員は、学校から追放させることまで、都教育委員会に求めるという異常さでした。

この質問でさらに「こんなことまで」と驚いたのは、武蔵野、三鷹の先生方が、「自衛隊のイラク派兵に反対」「わたしたち教職員は教え子を戦場に送りません」という趣旨に

賛同する、先生方の実名が入った組合で出したチラシへの攻撃でした。

これを新聞に折り込んで市内各所に配布したことは、「教育の場に特定の考え方を打ち込むことがうかがえる」「政治的意見を公にしたもの」と、歪曲して攻撃していることです。

しかし、市教育委員会の見解は『「思想及び良心の自由」「表現の自由」に基づく行為であり、地方公務員法をふくめ法的に問題のないことといえる。また、教職員個人の社会的意見表明は認められる』としています。

いま、子どもが中心の学校教育が、石原都政のもと危機にさらされています。時代逆行の攻撃を、跳ね返す力を、参院選で示しましょう。

短信

「自民や公明はダメ。だからこの前は民主党に入れたのよ」「二大政党で少しは変わると思ったけれど……」。地域の参院選の対話活動で、こんな反応が聞かれます。「でも期待外れ」という声もあります▽「保険料の値上げは歯止めがあるから大丈夫」「給付は現役世代の50% 確保」という二大看板。「これで百年安心」と年金改悪法を自民や公明は宣伝しました。これがすべて偽り。日本共産党の小池晃議員の追求で暴露されると、共産党などの質問権も封殺しての強行採決。ダメの上塗りです▽消費税を当てにするのは自公と一緒。党首の年金未納問題が明らかになると、そそくさと三党合意。国民の法案反対の強風にあおられ一転合意の棚上げ。そんな民主にも強い批判が聞かれました▽強行した年金法の破たんは必至です。国民の審判による新しい国会では、実施をやめさせ納得できる制度をつくり直しましょう。日本共産党は国民に新たな重い負担を求めない『安心できる年金制度』を提案しています。